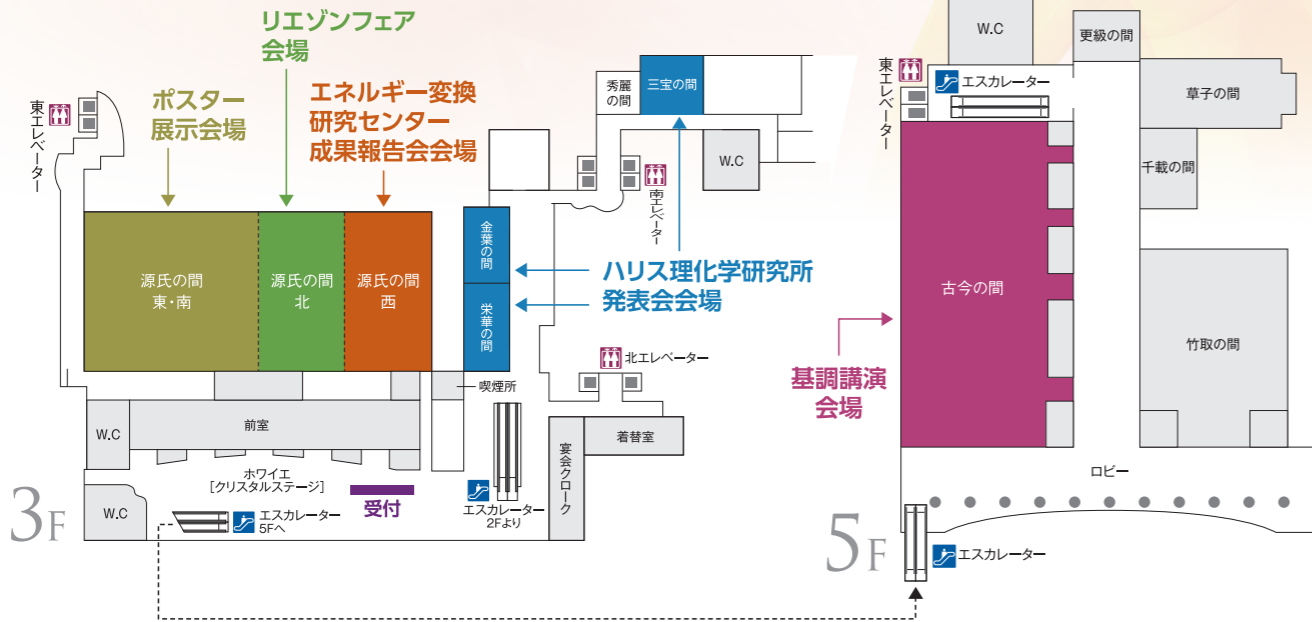
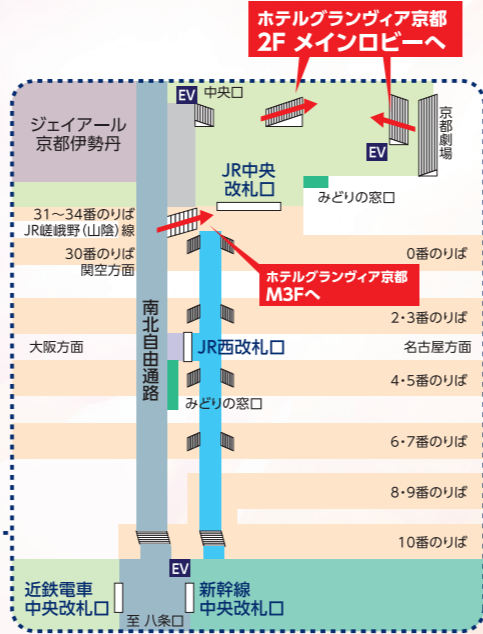
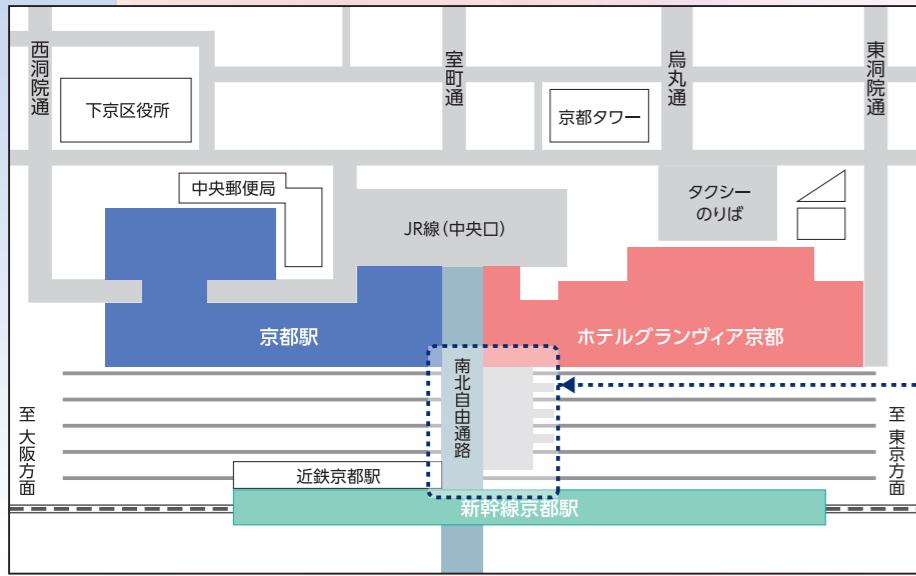


ホテルグランヴィア京都

源氏の間、栄華の間、金葉の間、三宝の間、古今の間

〒600-8216 京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル JR京都駅中央口



知と知をつなぎ切り拓く未来

大学や企業、研究機関などの様々な「知」が繋がり、未来の人々の生活や社会を豊かにする、「知」の出会いの場になることを目指します。

開催日	2018年 11 / 28 水
開催時間	13:00~18:30(受付12:30~)
開催場所	ホテルグランヴィア京都 3階

PROGRAM

- 開場・受付** 3階ホワイエ 12:30~
- 開会挨拶** 同志社大学 学長 松岡 敬 [5階 古今の間] 13:00~
- 基調講演** 13:10~
- 13:50 休憩・移動
- 発表会** 14:10~
- 14:55 休憩・移動
- 15:10~
- 15:55 休憩・移動
- 16:10~
- 16:55 休憩・移動



「水素社会構築に向けた取り組みの現状と技術的展望」

京都大学名誉教授
京都大学大学院エネルギー科学研究科 特任教授 塩路 昌宏 氏

水素は、いろいろなエネルギー資源から水を利用して製造できる2次エネルギーであり、水素を媒介としたエネルギー貯留および省エネルギー化が可能となる。さらに、環境保全につながるクリーン動力変換システムの運用による、大幅なエネルギー有効利用が期待できる。このような水素社会の構築に向けて、現在、世界各国で水素導入を巡る動きが加速しており、天然資源の乏しい我が国はその主導的役割を担っている。ここでは、電気エネルギーを補完するエネルギーキャリアとして水素を利用するシステムの描像を概観する。さらに、まだまだ多く残されている問題点と課題について説明するとともに、水素の製造・貯蔵・運搬・利用の各段階における様々な技術を展望する。水素による未来のエネルギー社会を考える一助としていただきたい。

時間	リエゾンフェア		ハリス理化学研究所発表会		
	[3階 源氏の間・北]	[3階 源氏の間・西]	[3階 栄華の間]	[3階 金葉の間]	[3階 三宝の間]
14:10~	宇宙生体医学研究プロジェクト 宇宙生体医学を利用した健康寿命の延伸を目指す統合的研究基盤と国際的連携拠点の形成 理工学部 機械システム工学科 教授 辻内 伸好 神経・筋の適応機構・抑制策の追究 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 教授 大平 充宣	エネルギー変換研究センター 成果報告会 ディーゼル機関における高効率ディーゼル燃焼研究の取り組み 理工学部 機械システム工学科 教授 松村 恵理子 水素/空気二次電池の開発 研究開発推進機構 准教授 川口 健次	ナノテクノロジー	社会調査・文化財調査	医療・医薬
14:55 休憩・移動					
15:10~	ワーク・ライフバランス 働き方改革実現の本質的課題 -「仕事と賃金の取引」から考える- 社会学部 産業関係学科 准教授 寺井 基博 人材マネジメント・社会心理 女性研究者・技術者のインポスター・シンドローム -専門職女性の不安定な自信形成- 政策学部 政策学科 教授 藤本 哲史	エネルギー変換研究センター 成果報告会 単純な形状の風車/水車の開発 理工学部 エネルギー機械工学科 教授 平田 勝哉 環境調和型エネルギー変換材料の新規創成技術 理工学部 環境システム工学科 教授 後藤 琢也	材料特性	人間行動学	スポーツ科学
15:55 休憩・移動					
16:10~	ライフサイエンス 医療・創薬・食品分野におけるイメージング質量分析法の新展開 -同志社大学での取組と将来展開- 生命医科学部 医生命システム工学科 教授 池川 雅哉 -イメージング質量分析で見た新たなアルツハイマー病脳の中- 生命医科学部 医生命システム工学科 助教 角田 伸人	エネルギー変換研究センター 成果報告会 パラジウムおよびチタンナノ粒子における水素吸蔵特性の温度変化 理工学部 化学システム創成工学科 教授 白川 善幸 電気機器の高性能・高効率化に向けた磁性材料の磁気特性評価および磁界解析技術 理工学部 電気工学科 教授 藤原 耕二	新物質・新材料	心理学	

ポスター展示・交流会

17:10~18:30 3階 源氏の間 東・南

主催 同志社大学 研究開発推進機構 リエゾンオフィス・知的財産センター、同志社大学 ハリス理化学研究所
後援 近畿経済産業局、京都府、京都市、京田辺市、木津川市、精華町、久御山町、井手町、国立研究開発法人科学技術振興機構、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、中小機構 近畿、公益社団法人関西経済連合会、公益財団法人京都産業21、公益財団法人京都高度技術研究所、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構、公益社団法人京都工業会、関西サイエンス・フォーラム、京都商工会議所、京田辺市商工会、城陽商工会議所、日本経済新聞社 京都支社、京都新聞、日刊工業新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ、株式会社けいけいほん、京都リサーチパーク株式会社、NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク、同志社校友会大阪支産官学連会(LCC)、同志社理工学会

リエゾンフェア・ハリス理化学研究所発表会のお申し込み方法

申し込みフォーム、メールのいずれかの方法でお申し込みください。

申し込みフォーム <https://www.doshisha.ac.jp/form/liaison/event2/>

メール Li-fair@mail.doshisha.ac.jp

下記の必要事項を記入してお送りください。

件名	リエゾンフェア・ハリス発表会		
必要事項	①お名前(フリガナ)	④連絡先(勤務先等の住所)	
	②勤務先名	⑤TEL	
	③部署・役職	⑥e-mail	

お申込締切日
2018年 11月 21日(水)

同志社 リエゾンフェア 2018

※ご記入いただきました個人情報は「2018年度同志社大学リエゾンフェア・ハリス理化学研究所発表会」に関する管理・連絡のために利用するとともに、同志社大学研究開発推進機構、ハリス理化学研究所からの各種ご案内に利用させていただきます。

リエゾンフェア・ハリス理化学研究所発表会のお問合せは同志社大学リエゾンオフィスへ
E-mail:jt-liais@mail.doshisha.ac.jp TEL:0774-65-6223 FAX:0774-65-6773

同志社大学 リエゾンオフィス・知的財産センター TEL 0774-65-6223
同志社大学 ハリス理化学研究所 TEL 0774-65-6220



リエゾンフェア・ハリス理化学研究所発表会 ポスター展示 展示時間17:10~18:30

同志社大学の研究センターや各分野の研究内容について、教員やコーディネーター、学生がポスター形式で紹介します。また、ポスター展示会場内にて、大学院生を中心とした若手研究者のショートプレゼンを予定しております。ショートプレゼンのプログラムについては、後日ホームページに掲載いたします。

源氏の間
東・南

宇宙生体工学プロジェクト

宇宙生体工学を利用した健康寿命の延伸を目指す 統合的研究基盤と国際的連携拠点の形成

本プロジェクトは新たな領域である「宇宙生体工学」を研究対象とし、「人間の健康に関する研究」をテーマに本学の理工学、生命医科学、スポーツ健康科学、脳科学などの各分野の統合化を図り、歩行困難者などに向けた新規運動療法や先進機器の開発、骨格筋萎縮の抑制や防止、再生を促す創薬研究への寄与、肥満症の予防や改善、軟骨や欠陥の再生医療への貢献など数多くの成果を目指しています。

理工学部 機械システム工学科 教授 辻内 伸好
スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 教授 大平 充宣

分野別研究

エネルギー

ディーゼル機関における高効率ディーゼル燃焼研究の取り組み

理工学部 機械システム工学科 教授 松村 恵理子
大学院 理工学研究科 博士前期課程 1年次 藤川 詳也

水素／空気二次電池の開発

研究開発推進機構 准教授 川口 健次

装置・デバイス

無接点超小型マイクロモーター：直流駆動型

生命医科学部 医工学科 教授 剣持 貴弘
大学院 生命医科学研究科 博士前期課程 1年次 松村 拓哉

新物質・材料特性

環境調和型エネルギー変換材料の新規創成技術

理工学部 環境システム学科 教授 後藤 琢也

パラジウムおよびチタンナノ粒子における水素吸蔵特性の温度変化

大学院 理工学研究科 博士前期課程 1年次 谷口 昂平
理工学部 化学システム創成工学科 教授 白川 善幸

高濃度セルロース／イオン液体系における構造発現

理工学部 機能分子・生命化学科 准教授 遠藤 太佳嗣

アミノ酸からつくるスマートハイドロゲル

理工学部 機能分子・生命化学科 教授 古賀 智之

非線形ねじり押し出し法による金属材料の結晶粒微細化

理工学部 機械システム工学科 教授 宮本 博之

高硬度・強靱性TiB₂/ZrO₂セラミックス

理工学部 機能分子・生命化学科 教授 廣田 健

藻類由来金属微小コイル分散による ギガ・テラヘルツ帯電波吸収材料の研究開発

ハリス理化学研究所 教授 彌田 智一

材料特性・磁界解析

電気機器の高性能・高効率化に向けた 磁性材料の磁気特性評価および磁界解析技術

理工学部 電気工学科 教授 藤原 耕二

ナノテクノロジー

非平衡状態を利用したバイオテンプレート粒子の機能化

理工学部 化学システム創成工学科 教授 塩井 章久、教授 森 康維、助教 山本 大吾
生命医科学部 医情報学科 教授 吉川 研一、准教授 貞包 浩一朗
ハリス理化学研究所 教授 彌田 智一

金属ナノ構造基板の開発：テンプレートプロセス、光機能、用途開発

ハリス理化学研究所 教授 彌田 智一
研究開発推進機構 特別研究員 野瀬 啓二

人工知能工学研究センター

人工知能工学研究センターの研究概要

第三次人工知能ブームと世間で騒がれ、将来的にはなくてはならない技術として、AIは確立されようとしています。そこで、本研究センターでは、現在の「ある機能」に特化した技術としてではなく、総合的に様々なメディアを横断的に駆使できる、いわゆる知能ロボットの頭脳のような人工知能を想定し、人間と共存できる、人間のパートナーとして活躍できるという視点から新時代の常識を持った人工知能の実現を目指しています。

理工学部 インテリジェント情報工学科 教授 土屋 誠司

ライフサイエンス

新規な病理診断法：“ひび割れ”によるガンの的確な検知

生命医科学部 医工学科 教授 剣持 貴弘
生命医科学部 4年次 大室 祐磨

医療・創薬・食品分野におけるイメージング質量分析法の新展開

生命医科学部 医生命システム学科 教授 池川 雅哉
生命医科学部 医生命システム学科 助教 角田 伸人
大学院 生命医科学研究科 博士前期課程 2年次 葛原 由貴

化学修飾シクロデキストリンによる新機能素材開発

理工学部 機能分子・生命化学科 准教授 北岸 宏亮

近赤外レーザーを活用した細胞3D組織化：ミニ臓器構築に向けての手法

生命医科学部 医情報学科 准教授 貞包 浩一朗

新規多価型ペプチドによるインフルエンザウイルス感染制御

生命医科学部 医生命システム学科 教授 西川 喜代孝

タウ凝集阻害剤の開発

生命医科学部 医生命システム学科 准教授 宮坂 知宏

スポーツ科学

マイクロナノバブル冷炭酸泉によるアスリートの疲労回復効果

スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 教授 福岡 義之

心理学

感情科学-感情と社会生活-

心理学部 心理学科 教授 余語 真夫

An Investigation of the Association Between Educational Level and Personality/Mental Health among Japanese Adults

ハリス理化学研究所 教授 Philip TROMOVITCH

人間行動学

人間文化、環境問題、国際比較、マーケティングに関わる 調査データの設計・収集・解析

文化情報学部 文化情報学科 教授 鄭 躍軍

日本人大学生の中国語学習動機づけと英語学習の自己効力感との関係性 —英語学習と日本語学習の構造との類似性をもとに—

グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科 准教授 王 松

ワーク・ライフバランス

働き方改革実現の本質的課題 —「仕事と賃金の取引」から考える—

社会学部 産業関係学科 准教授 寺井 基博

研究成果展開事業 リサーチコンプレックス推進プログラム

(国立研究開発法人科学技術振興機構)

i-Brain×ICT 「超快適」スマート社会の創出グローバルリサーチコンプレックス

けいはんな地域では本事業を通じ、i-Brain(脳・人間科学技術)とICTをコアとした異分野融合研究開発によって、「ココロの豊かさ」で感動・活力・共感を生み出す「超快適スマート社会」の実現を目指しています。本学は、当事業で人材育成と設備共用活動を担当し、新規事業創出を牽引するプロデューサー人材の育成、大型設備の共通利用の推進と地域を一体化したバーチャルキャンパスでの教育プログラムの提供に取り組んでいます。これらを通じ、けいはんなでの自律的イノベーション・エコシステムの共創に貢献します。

産官学連携支援体制

D-BRIDGE

(NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク)



D-BRIDGEは、地域経済の活性化や経済社会の発展に貢献することを目的とし、産官学連携の促進や起業家のサポートの為に事業を推進するNPO法人です。「未来経営塾」「逸品ものづくり経営塾」「社会起業家養成塾」等、一般公開型のセミナー、登録企業型の課題解決プロジェクトや勉強会を通じた社会起業家支援活動等の他、起業家を対象にした経営支援相談や、士業会員メンバーによる専門家相談も実施しています。

D-egg

(同志社大学連携型起業家育成施設)



D-eggは同志社大学を中心とする産官学連携による新技術・新事業展開の拠点として、平成18年10月に独立行政法人 中小企業基盤整備機構が整備したインキュベーション施設で、同志社大学・京都府・京田辺市・中小機構が連携して運営しています。居室は3タイプ(試作開発室、実験研究室、ITオフィス)で計33室あり、幅広い実験、研究、試作等が可能です。常駐のインキュベーションマネージャーが日常的に経営・技術・資金・販路等の支援やセミナー・交流会の開催を行っています。

ハリス理化学研究所発表会 プログラム(14:10~16:55)

栄華の間	金葉の間	三宝の間	
14:10~ 分野 ナノテクノロジー	分野 社会調査・文化財調査	分野 医療・医薬	
非平衡状態を利用した バイオテンプレート粒子の機能化 理工学部 化学システム創成工学科 教授 塩井 章久	組織における専門職を理解するために： 科学技術系を中心とした専門職の志向、 組織との関係、働く環境、教育環境 社会学部 社会学科 教授 藤本 昌代	転写因子NRF3による 発ガン機構解明と創薬 生命医科学部 医生命システム学科 教授 小林 聡	
14:55	輸送チャンネルをポスト機能化できる 試験研究用メンブレン・フィルターの開発 ハリス理化学研究所 教授 彌田 智一	石造文化遺産の構造劣化モニタリング (計測)と地震動シミュレーション 文化情報学部 文化情報学科 准教授 津村 宏臣	新規な病理診断法： “ひび割れ”によるガンの的確な検知 生命医科学部 医工学科 教授 剣持 貴弘
15:10~ 分野 材料特性	分野 人間行動学	分野 スポーツ科学	
非線形ねじり押し出し法による 金属材料の結晶粒微細化 理工学部 機械システム工学科 教授 宮本 博之	環境配慮行動の影響要因分析 文化情報学部 文化情報学科 教授 鄭 躍軍	バスケットボール選手の レイアップショットにおける 跳躍高の決定因子・下肢3関節の キネマティクス・キネティクスからの検討・ スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 准教授 若原 卓	
15:55	CFRTPプレス射出ハイブリッド成形の 界面接合強度に及ぼす CNT析出炭素繊維の影響 生命医科学部 医工学科 教授 田中 和人 大学院 生命医科学研究科 博士前期課程 2年次 川辺 崇貴	日本人大学生の中国語学習動機づけと 英語学習の自己効力感との関係性 —英語学習と日本語学習の構造との類似性をもとに— グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科 准教授 王 松	マイクロナノバブル冷炭酸泉による アスリートの疲労回復効果 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 教授 福岡 義之
16:10~ 分野 新物質・新材料	分野 心理学		
PF ₆ ⁻ 系イオン液体は、 なぜBF ₄ ⁻ 系よりも融点が高いか 理工学部 機能分子・生命化学科 准教授 遠藤 太佳嗣	感情科学-感情と社会生活- 心理学部 心理学科 教授 余語 真夫		
16:55	アミノ酸からつくる スマートハイドロゲル 理工学部 機能分子・生命化学科 教授 古賀 智之	An Investigation of the Association Between Educational Level and Personality/Mental Health among Japanese Adults ハリス理化学研究所 教授 Philip TROMOVITCH	